

新聞購読・無料おためし



紙面を見る  
おくやみ

# 北海道新聞 どうしん電子版

2021年4月20日 火曜日 (大安)

電子版会員 ログイン中

記事検索 文字 小 大

- ホーム ニュース スポーツ 地域面 社説・コラム 連載・特集 防災 動画・写真 おでかけ
- 紙面プラスα マイページ
- 北海道 | 主要 | 社会 | 話題 | 経済 | 政治 | 国際 | 文化・芸能 | 暮らし | 医療・健康 | 科学・環境 | 訃報 | 人事 | 詳報

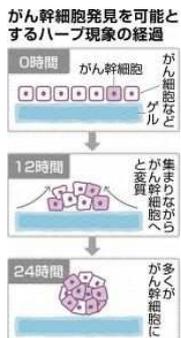
ニュース > 北海道

北海道 主要 医療・健康

シェア ツイート スクラップ済み 一覧へ

## がん幹細胞の検出法発見 北大大学院、田中伸哉教授ら 再発予防、新治療薬開発に道

03/30 09:55 更新



北大大学院医学研究院の田中伸哉教授（56）らでつくる研究グループはがんの元となる「がん幹細胞」を検出する新たな手法を発見した。検出が難しいがん幹細胞は、がん再発の要因とされており、今回の発見で、各患者に適した予防薬の特定や根治薬の開発につながる可能性がある。

30日未明、英国科学誌電子版に論文が掲載される。

がん組織は、がん幹細胞が分化した「がん細胞」や「がん前駆細胞」などからなる。がん幹細胞は組織中の数が少なく検出が難しい上、放射線治療や化学治療が効きにくいことから、何年も体内にとどまって新たながん細胞を生み出す元となる。

田中教授らは、化粧品などに使われる2種類の化学成分を合成した特殊なゲル上に、肺がんや悪性脳腫瘍など7種類のがん細胞をまき、24時間後まで経過を観察した。その結果、ゲルに含まれたタンパク質が作用し、いずれのがんでも細胞同士がまとまりながらがん幹細胞に変質（初期化）することを確認。「ハーブ現象」と命名した。

新たな手法については、日本と米国で特許を出願中だ。各患者のがん組織からがん幹細胞の性質を特定することで、患者ごとに再発予防の治療薬が決定できる可能性があるほか、新治療薬の開発につながることも期待されている。田中教授は「将来のがん医療の発展の基盤になれば」としている。（斉藤千絵）

### あわせて読みたい

コロナウイルス合成新技術 従来数カ月→2週間 北大と阪... 2021年4月20日	下水からコロナ監視 北大が技術協力 大阪で開始へ 2021年4月14日	ロート、コロナ治療薬で共同研究 医療ベンチャーとライセンス... 2021年4月14日	コロナウイルス5分で検出 世界最速、理研が開発 2021年4月19日
--	--	--	---------------------------------------

### 【PR】医療の現場から



**札幌岡山整形外科病院**  
腰・首・膝の病気について学ぼう  
— 痛みの少ない新しい手術 —



**石部基実クリニック**  
より良い股関節治療を求めて  
進歩する人工股関節手術 必要以上に手術を恐れないで  
(2021/01/01掲載)



**NTT東日本札幌病院**  
ひざの痛みを感じたら、我慢せずに受診を歩ける喜びで健康寿命を延ばす  
(2020/10/31掲載)

### 主要ニュース

- 市民マラソン中止決定 五輪テ スト大会、代表5人出場
- 札幌市内の時短、再要請検討 道と札幌市
- 刃物で父殺害容疑 次男再逮捕 札幌
- 寿都沖で男性死亡 釣り中に転落か
- 利尻、古平、仁木、新冠町で町長選告示
- 本社長に宮口常務 広瀬社長は会長に
- 江別の交際女性殺害 起訴内容認める

### PR

### おすすめ

- 「鮭ザンギ」五輪選手村メニューに 公募コンテスト 札幌... (04/19 23:27 更新)
- ①まちに子供がいなくなる…「閉校ドミノ」止まらぬ道内 (04/19 09:24 更新)